

平成30年12月11日(火)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
比嘉 麻乃	1. 子育て世代包括支援センターについて	<p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う事を目的に、子育て世代包括支援センターの開設が、全国で広まっており、県内でも、今帰仁村、那覇市、沖縄市、うるま市で開設されております。そこで、本村の子育て支援の強化と、更なる子育てしやすい中城村になる事を期待して次の事を伺います。</p> <p>① 同センターの必要性和設置の目的を伺います。 ② 支援の対象年齢を伺います。 ③ 同センター設置に必要となる専門職と体制を伺います。</p>	村長
	2. 国民健康保険(国保)について	<p>国保はこれまで各市町村が保険者となって運営していたが、平成30年度の制度変更により、県と市町村がともに保険者となり、県が国保の財政運営の中心的な役割を担っています。この10年間で国民医療費は1.3倍に増加しており、団塊の世代が全員75歳以上になる2025年には、国民医療費の総額は61.8兆円になる見込みのようです。本村においても国保財政の赤字を補填するために、平成29年度は一般会計から繰入金として2億28,578,000円を投入し、それは年々、増加しています。今後はさらに、医療費を抑制する必要があると考えられます。そこで次の事を伺います。</p> <p>① 平成29年度の特定検診受診率は全体で43.3%ですが、40代、50代、60代、70代年齢別の受診率を伺います。 ② 本村では、平日がお仕事の方のために、日曜健診を実施しているが、日中がお仕事で健診が受けられない方のために、夜間集団健診を実施する考えはないか。 ③ 国保制度変更に伴い、新たな項目の中にある保険者努力支援制度について伺います。 ④ 検診項目の中に歯周疾患検診を導入する考えはないか。</p>	村長
	3. 北上原渋滞解消について	<p>消防学校近く県道29号線の渋滞解消法について、平成29年9月の定例会でも質問しました。そのときに「右折だまりを早めに設置するよう要請していきたいと思っております」という答弁でしたが、現在の進捗状況を伺います。</p>	村長
金城 章	1. 環境整備について	<p>① 浜漁港両サイドの海岸周辺の排水地の整備計画はどうか。 ② 安里地区の保安林について県との対応を求める。地主との協議があったと思うが結果は出たか。</p>	村長
	2. 道路整備について	<p>① 各ヶ所にての交通混雑があるが県道29号線の改良計画はあるか。 ② 県道29号より国道329号線への道路計画はあるか。県への要請はしたか。</p>	村長
	3. 農道補装について	<p>土地改良区農道補装計画の進捗は今後どの地区からの整備を予定していくか。</p>	村長
	4. 中城城跡整備について	<p>① 中城城跡の廃ホテル跡の撤去の計画はあるか。 ② 中城城跡の今後の整備計画はどう取り組むか。 ③ 県営中城公園の整備の進捗はどうか。</p>	村長
	5. 庁舎建設について	<p>地元企業の育成についてどう考えているか。</p>	村長

平成30年12月11日(火)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里 清市	1. 災害時避難道の整備	地震津波土砂崩れの際の、中城村内上地区と下地区を結ぶ避難ラインが極めて弱い状況です。既存の道路の整備と併せて、新経路での整備も進めるべきである。 ①奥間から中城公園入口までの間に上地区と下地区を結ぶ避難に有効な道路は何本あるか。車で上下に通行できるものは何本か。下地区の住民が津波の避難に使用するのに十分か。 ②平成18年6月の字安里の上方の土砂崩れの際に県道35号線は、何日間通行できなかったか。その間上地区の住民の方々が役場を利用するのに不便を感じたのをどう考えていますか。 ③避難道を整備し、避難道同士を結ぶバイパスも整備するべきだと思いますが、見解を伺います。	村長
	2. 村指定文化財の保護について	村指定文化財の保全状況について、現況をお聞きます。 ①ペリーの旗立岩の保護状況について ②同所の警戒状況について ③同所の崩落の際に発生すると思われる損害賠償の責任はどこにあると考えますか。	村長
	3. 集落内の道路の滑り止め	集落内の道路はほとんど補装されています。しかし雨降りの際にスリップしてしまう場所が見受けられます。交通安全上も課題があると思います。 ①現況調査を実施し、その個所を確認していますか。 ②新垣区内にも3か所あります。村内には多数の滑りやすい道路があると思います。早期の改善に向けた取り組みを伺います。 ③道路管理者として、住民から寄せられる個別の要望に対する対応を伺います。	村長
渡嘉敷 眞整	1. 中城村村蝶の選定について	①中城村には貴重な沖縄県の天然記念物に指定されている「フタオチヨウ」が中城城跡周辺を中心に生息していると言われている。登又自治会では平成25年5月26日の総会において、字の蝶として指定した。村の蝶として選定する予定はないのか伺います。 ②沖縄県内で蝶を選定している市町村はどうなっているのか伺います。	村長
	2. 教育立村について	私が中城中学校時代は、中城村は教育立村だと全先生方から耳にタコができるほど何百回も聞かされて育てられました。 ①一昔前の教育立村とはどういうものか。 ②現在も引き継がれているのか。 ③今後の教育立村として取り組むべきものはどういうことなのか、ご教授いただければ幸いです。	村長 教育長

平成30年12月12日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
大城 常良	1. 教育行政について	①少人数(15人以下)学級の現状はどうか。(保護者アンケート等) ②3年生から4年生に進級する際、一定の支援は考えているか。 ③中城幼稚園、津覇幼稚園の教頭は今年度で定年退職の予定ですが新年度に向けて教頭及び、職員の配置計画はどうか。	教育長
	2. 議会からの要請について	議会及び、委員会から出された指摘事項はどのように処理されているか。 ①給食センターへの専従所長の配置要請は。 ②社会教育指導主事の配置要請は。	村長
	3. 文化財について	村指定の文化財である伊舎堂前3本ガジュマルについては3月議会の答弁で南根腐れ病と診断されたが保全計画及び、対策は進んでいるか。	村長
	4. 国民健康保険広域化について	①平成30年度より都道府県の財政運営の責任主体として加わり、県と市町村の共同運営に変更しましたが制度変更による目的と見直しの柱を伺います。 ②国の責任として3400億円の追加的な財政支援が行われるが沖縄県及び、本村にはどの程度の財政支援がある ③保険料負担を公平に支え合うため、県が市町村ごとの医療費水準、所得水準に応じた保険料負担額を示し、市町村が保険料率を決定するとあるが、算定方式を基にどの程度負担増を見込んでいるか。	村長
石原 昌雄	1. 新規プロジェクトについて	本村においては、これまでに土地改良事業や土地区画整理事業などが終盤を迎え、近年は箱物への施策やソフト事業への施策が中心になっているように感じます。新たな都市計画事業や道路整備事業が求められていると思います。そこで、新規事業について質問します。 ①南上原地区の土地区画整理事業が終了間近となっています。次の区画整理事業にむけて、南上原井水原地区はどうか。久場前浜原地区はどうか。登又地区はどうか。 ②道路計画として、潮垣線の新たな整備計画はどうか。東西道路で和宇慶南上原線はどうか。 ③中城城跡線周辺の整備計画や調査は導入できないか。	村長
	2. 職員採用計画について	先の一般質問でも聞きましたが、職員の採用計画を年次的に進めるとありました。マンパワーの強化は住民サービスの向上につながると考え、次の質問をします。 ①平成30年度の採用試験は終わっているが、4月からの採用職種と人数はどうか。 ②次年度以降の採用予定はどうなっているか。適正配置と機構改革の計画もあるか。 ③障がい者雇用を積極的に推進する考えはあるか。 ④一人親世帯雇用はできるのか。次年度以降も実施するのか。	村長

平成30年12月12日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 善功	1. 人事評価制度導入について	①人事評価制度が実施されているが人事評価を実施する際のシステムはどの様になっているか。 ②人事評価実施規程は制定されているか。 ③評価は誰がするのか。 ④評価基準になるものはあるのか。 ⑤評価した結果は勤勉手当にどの様に反映させ、いつから反映させていくのか。	村長
	2. 観光協会設立について	今年の3月定例議会で観光協会設立関連の予算が否決されましたが、その後の取り組みについて伺います。	村長
桃原 清	1. 河川の維持管理について	①中城村の上地区を流されている普天間川は、二級河川で、沖縄県が管理者であると思いますが、中城村内における普天間川沿岸に関して、 ・沖縄県・中城村の開発計画 ・発注予定工事 が、どのような状況であるか、伺います。 ②北上原内に普天間川に架かっている橋で石嶺橋があるが、その端の20m程上流で土砂の堆積がひどく、去年は川の氾濫により、畑に水が流れ込む被害があったと住民からの苦情が出ております。又、橋の100m程下流では古電柱で作った橋が、2回も流されたとの話もあります。村長局としては、どのような対策が必要と思われますか、伺います。	村長
	2. 道路整備について	県道29号線の渋滞問題に関し、村の取り組み、また、その進捗状況について伺います。	村長
	3. 施設整備について	北上原の旧分校跡施設で、現在はラポール保育園学童クラブと、シルバー人材センターで使用している施設の西側フェンスが、今年の台風24号の被害で倒れ、現在はロープで引っ張り固定しております。そのフェンスの補修について、ラポール保育園から申請されているのか、伺います。	村長

平成30年12月13日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
仲松 正敏	1. 農業振興について	①中城村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例が、国の法律改正により、本村でも平成29年3月議会において条例の改正が可決されました。これまで農業委員12人とされていましたが、改正によって農業委員6人、農地利用最適化推進委員6人の新体制となりましたが、農業委員、推進委員の選任方法について。 ②農業委員と農地利用最適化推進委員の活動指針について。 ③農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金事業)について、目的と研修内容、また、支援はどのようにされているか。	村長
	2. 障害者支援について	①障害者への就業支援、生活支援、就労移行支援について本村の取り組みの現状と課題について。 ②支援団体との連携や協働、あるいは支援体制について。	村長
新垣 貞則	1. 久場地区の環境対策	①東海産業横、モール側の海岸の環境対策は。 ②仲栄真氏宅横の河川の安全対策は。	村長
	2. 自主防災組織を活性化して地区防災力を高め	①平成30年の7月豪雨災害の現状は。(全国の現状と岡山県倉敷真備地区の現状と課題は。) ②自主防災組織の活性化に向けての取り組みは。 ③村・発電所・地元(久場地区・泊地区)、3者合同避難訓練は。 ④地区防災計画の取り組みは。	村長
	3. 中城中学校の教育環境を整える	①中城中学校の(校門前の交通安全対策とトイレ修繕は。) ②プール建設について。 ③部活動指導員の支援について。	教育長

平成30年12月13日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
伊佐 則勝	1. 将来のまちづくり計画	①中城村第四次総合計画の後期基本計画(2017～2021)が策定され、村の大部分を占める市街化調整区域における新たな土地利用施策の検討が取り上げられています。基本計画を踏まえ、将来のまちづくりの指針となる2017年度見直し予定の中城村都市計画マスタープランの策定が遅れぎみですが、進捗状況を伺います。 ②南上原土地区画整理事業も本年中に保留地も完売し、後は換地処分等の事後処理事業により2022年度に完了する予定です。マスタープランの中で、新たな土地利用計画が示されると思うが、引き続き南上原に隣接する台地地域での居住環境整備の事業計画が望まれるかどうか。 ③「沖縄鉄軌道の構想段階における計画書」概要版が配布されています。その中で、広域的な観点から鉄軌道と市町村の地域を効率的に結ぶ交通ネットワーク(支援)の概略計画図で宜野湾～中城村までの支線イメージ図が示されているが、その件について説明を願いたい。	村長
	2. 地すべり防止区域指定の件	7月25日に奥間地区の「地すべり防止区域指定」に向けて現地調査に入るとの事前説明が中部土木事務所調査企画班から奥間公民館でありました。委託調査会社の技師が現地調査を来年3月までの期間で実施することになっているが、調査状況などの中間報告があったのか伺います。	村長
	3. 奥間喜納原の復旧工事の件	「森の郷おくま」から南部林業事務所へ提出した復旧防災計画書に基づく復旧工事の事業内容について「森の郷おくま」と請負工事会社との、復旧工事内容についての説明を7月5日に奥間公民館で受けました。その後、村への申請がなされているか確認します。	村長
外間 博則	1. 村道の整備について	①村道潮垣線、南浜～泊までの間、各十字路の側溝が破損していますが修繕はできないか伺います。 ②潮垣線の通学路(津覇110番地)のグレーチングが沈下していますがその修繕は。また、(津覇486-1番地)裏の側溝も破損しています。合わせて修繕について伺います。 ③津覇農道寺原線の道路拡張、舗装整備について伺います。	村長
	2. 不法投棄について	①村内各所(県道、村道、農道)において不法投棄が目につきますがその対策は。 ②巡回、パトロールを行っていますが、その結果について伺います。	村長

平成30年12月14日(金)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里 ヨシ子	1. 薬物の低年齢化	<p>①毎年10月1日～11月30日までの間、麻薬・覚せい剤乱用防止運動月間になっています。各地で麻薬根絶に向けた講演会や学習会等が行われました。今帰仁村の兼次小学校や名護市民会館で講演会等行われています。薬物の恐ろしさについて話され、それが高校生や中学生、はては小学校5・6年生にまで及んでいると言われていました。中城村において、どのように取り組みやお考えがありますか。伺います。</p> <p>②県教育委員会で高校生を対象にアンケートを実施。その中で「1日くらいならいいだろう」「気持ちよくなれそうな気がする」「ダイエット・眠気覚まし効果がある」と肯定的印象を持っている生徒も5,756人、絶対使うべきでないという生徒も90%いるものの、薬物の誘いを受けた生徒は4.5%いる。(県立高校生46,842人、回答率86%)。薬物に対する知識が欠けている実態がある。中城の中学生が薬物に対しどれだけの知識を持っているか、アンケート調査を行う考えがありますか。</p> <p>③県教育委員会では、薬物に疎い教師の意識の改革が必要です。これまで飲酒防止が主だったが薬物の情報があふれる中、使ってみたいという好奇心をどう抑えるか教えないといけないとおっしゃっています。それについて教育委員会のお考えをお聞きます。</p>	教育長
新垣 修	1. 伊集・和宇慶旧県道交通規制 村民・関係各所への周知徹底	<p>平成30年11月29日に伊集和宇慶旧県道に車両規制の標識が設置されました。(特定の最大積載3t以上の貨物自動車等の通行止め)村道管理者として村民・住民へ規制変更の周知をどの様に行っていくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村民への周知 ・近隣地区住人への周知 ・関係機関への周知(JA、村内企業) ・どの部署で取り扱うのか <p>旧県道に対して、和宇慶平田線の下り、北浜から河川沿いの農道登り線からの規制標識が無い為誤って進入できる為の対策と警察当局への設置の要請。</p>	村長
屋良 照枝	1. ごみ減量化について	<p>①中城村のちり回収量について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの分別はされているのか ・中城はごみの量は減っているのか ・生ごみ助成金は活用しているのか ・粗大ゴミの収集状況 	村長
	2. 海岸汚染について	<p>①プラスチックごみなどの漁業に及ぼす影響。</p> <p>②浜の河川の海岸線の清掃。</p>	村長